

血管内治療(カテーテル治療)を受ける透析患者さんへ



患者名 経過	入院日(手術2日前)	手術前日	様 主治医 手術当日(手術前)	担当看護師 手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目(退院予定)
日付	/	/	/	/	/	/
患者の 達成目標	- 治療の準備ができる - 治療について理解できる			- 体温、脈拍、血圧が安定している - 穿刺部の出血、痛み、腫れがない	穿刺部の出血、痛み、腫れがない	退院後の生活について理解できる
治療 処置		透析があります(時間はお知らせします)	血管造影室入室前までに点滴をします	治療終了後、血流検査があります	- 透析があります(時間はお知らせします) - 朝9時から医師の診察があります	
薬剤	- 普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬、水薬、目薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります) - 抗凝固薬は、別途説明します		治療前の血糖降下剤、インスリンは中止ですが、他のお薬は通常通り内服可です(抗凝固薬は、別途説明します)	帰室後より内服薬はすべて再開です(抗凝固薬の再開は、別途説明します)	- 制限はありません 〈退院時指導〉 - 正座、あぐらは生涯禁止です - しっかり歩きましょう - 足に傷を作らないようにしましょう - 毎日、足を洗い、保湿をしましょう	
食事	病院食がです		- 午前(12時まで)の治療の場合は、朝食はありません - 午後(12時から)の治療の場合は、昼食はありませんが、少量の水分は可です	帰室後より水分、食事すべて再開です	制限はありません 	
	- 透析中の方は、飲水1日600mlまでです - 既往に糖尿病がある方は、間食はできません					
安静・活動	制限はありません(足壊疽、潰瘍がある場合は、原則治療する方の足は、下につくことはできませんので、移動は基本車いすです)			- 止血器具を使用した場合は、帰室30分で座位可、また帰室3時間でベッドから動くことができます - 止血器具を使用しない場合は、帰室後6時間は、穿刺側の股関節と膝関節は曲げることができません6時間後に安静解除となります	制限はありません(足壊疽、潰瘍がある場合は、原則治療する方の足は、下につくことはできませんので、移動は基本車いすです)	
清潔	シャワー浴できます	シャワー浴できません(必要があれば体拭きができます)			看護師が体拭きをお手伝いします	シャワー浴できます(非透析日はシャワー浴、透析日は体拭きのみ)
患者 家族 への説明	- 治療の同意書にサインをいただきます - 治療へ行く時は、貴重品は家族へ預けて下さい - 不安なこと聞きたいことがあればお知らせ下さい - 転倒、転落に注意して下さい(退院まで)			穿刺部の出血、痛み、腫れがあればお知らせ下さい		

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2025年2月 改訂